



# JWTC NEWSLETTER

Vol.29 No.1 April 2009

## 第29回 JWTC総会開催

### ～2009年のテーマは「原点からのスタート」～

2009年2月21日（土）、第29回JWTC総会が表参道・東京ウィメンズプラザにて開催されました。当日は68名（うち委任状40名）の出席者のもと、二宮由起子会員の総合司会、中村豊美会員の議長によって議事が進行しました。



#### ① 2008年度活動報告

各部より活動報告がありました。その他、会全体の動きとして、次のような報告がありました。

- ◎ミャンマー、中国四川省の被災地へ義援金を贈った。
- ◎会長・副会長が関係機関（JATAやOTOA、女性航空協会など）の会合へ積極的に出席し、JWTCを精力的にPRした。
- ◎安西美津子初代会長の「日本国際ツーリズム殿堂」入りを祝う会を10月22日に行った。

#### ② 2008年度会計報告

総務部から、決算報告書に基づいて発表されました。会の存在を広めるための行事参加費用を交際費に計上しました。

#### ③ 2009年度活動計画

総務部から、2010年のJWTC30周年を見据え、土台をしっかり守っていきたくと抱負が述べられました。

広報部から、新しい試みとして業界紙との定期的懇話会を実施する計画が語られました。

事業部は、インバウンドをテーマとしたセミナーを行う計画です。

会員部は、会員数が減少している現状を受け、積極的な勧誘活動に励みます。

名古屋支部は、「働く女性にエールを」のテーマでの勉強会を予定しています。

#### ④ 30周年プロジェクト及び役員の任期について

田辺副会長より、今年3月に準備のためのプロジェクトを立ち上げる旨報告がありました。

また、記念行事の開催に際し今年度予算内の余剰金の範囲では難しい状況が報告され、協賛金（一口5000円）協力のお願がありました。（詳細は4ページ参照）

役員改定の年と30周年の年が重なることを受け、運営委員の任期を今回かぎり3年とすることとしました。

#### ◎戸井川会長ご挨拶

「2009年のテーマは『原点からのスタート』。この1年、これからの会の方向性を探りながら、皆さんと一緒に歩んでいきたいと思えます。」



#### ◎安西初代会長のお話

JWTCは29年前に業界の各部門に携わる女性が集まって会が発足した有意義な会であるとのお話があり、今後に関しての貴重なご意見をいただきました。また、30周年を目指して会員の職場の上司、旅行業界や観光庁にも会の活動に注目してもらう努力をする必要があるというアドバイスもいただきました。

伊藤聡子 (株)ピコ



2008年第3回勉強会  
*Merry Xmas*  
**クリスマス会**  
 ～シルクロードの夕べ～

12月18日(金)、青山「アーリーズ・テラス」にて、第3回勉強会としてクリスマス会を開催しました。

今年頑張った“自分”へのプレゼントとして会員相互・ゲストとの懇親を目的にして、会員21名、ビジター5名、プレス1名、合計27名が参加されました。



メインイベントとしては、ウイグル人による中国・新疆ウイグル自治区の伝統的楽器・ラウープの演奏と歌・踊りで、会場内はウイグル自治区を訪問した雰囲気。最後には会員も踊りの仲間入りをし、大変盛り上がり



りました。

また、各自持参したクリスマスプレゼントの交換や、全員へのウイグルの伝統的な帽子のミニチュア携帯ストラッププレゼントなど、クリスマス会にふさわしいひと時でした。

レストランが貸切だったため、とてもゆったりとでき、料理も大変おいしく、“シルクロードの夕べ”として、JWTCならではのクオリティーの高いパーティーとなりました。

坂本友理 JTB

とても贅沢で充実した  
**「広州・海南島の旅」**でした

2008年12月5日、ビジター2名を含む9名が中国・広州と海南島の旅に出発しました。今回はどちらも最近オープンしたザ・リッツ・カールトン(広州市2007年、海南島2008年)に宿泊です。

広州のホテルにチェックイン、館内見学後、イギリス・フランスの租界地であった沙面島を訪れ、エキゾチックな街並みの散策をしました。

翌日は車で2時間ほど離れた開平へ。開平望楼と村落は、2007年にユネスコ世界遺産に指定され、のどかな田園風景の中にいくつもの洋風楼(海外で成功をし財を得た華僑たちが故郷に建設)がそびえ立っています。中国人観光客でにぎわっていましたが、国外からの観光地としてはこれから…といったところでしょうか?

広州市では、越秀公園の木造5階建て朱塗りの楼閣「鎮海楼」内の展示で広州の歴史に触れることもできました。

旅の楽しみは食事です。「食は広州に在り」と言われますが、私たちも「伝統的+新しいスタイル」の広州料理と月餅で有名な「蓮香楼」での飲茶を楽しみ、マッサージでリラックス。盛り沢山な2泊3日でした。

3日目は、東京に帰るメンバーのうらやまげな視線を背に、



広州・ザ・リッツ・カールトンの前で

海南島三亜へ。海南島は広州から1時間ほどのフライトですが、中国最南に位置し亜熱帯気候ですので、12月とはいえ20℃を超える暖かさです。山頂の鹿回頭公園から市内を一望し、海に沈む美しい夕日を見て、一同うっとり。海鮮料理でさらにうっとりとした後、ザ・リッツ・カールトン三亜にチェックイン。

翌日は、南山寺の海上巨大観音像や小洞天で鑑真和上が漂着したと言われる海岸などを見学。三亜では有名な観光地とのことですが、日本人の姿はありませんでした。

ホテルに戻り、Director of SalesのMr. Johnson Linの案内で館内見学。目前にプライベートビーチが広がる広大な敷地の中に、プール付のコテージもあり、2泊の滞在ではとても心残り! また、Mr. Linのご好意でディナーをホストしていただきました。その時のお話では、海南島を訪れるのは中国本土やロシアの富裕層がほとんどで、日本人はまだとても少ないとのこと。日本からの直行便が無いことも一因でしょうか。

今回は、(株)ピコの戸井川会長とザ・リッツカールトン・ホテル・カンパニーの伊崎さんのご尽力とご好意のおかげで、訪れる場所、お食事すべてが素晴らしく、また広州・三亜とも大変ゴージャスなお部屋をご用意いただき、とても贅沢で充実した旅となりました。この場を借りてお二人にお礼を申し上げます。

紙面の都合もあり、すべてをお伝えすることができませんが、JWTCの旅は他では体験できない企画が盛りだくさんで、会員ならでのメリットであると思います。次の機会には、より多くの皆さんが参加してくださることを願っております。

田辺 典子 京王プラザホテル

★新入会員紹介★

会員No.414

茂木美津子 池袋さくらクリニック

このたびはJWTCへの入会をご許可いただき、誠にありがとうございます。

現在事務長をしておりますクリニックにて、海外旅行などに関する外来も行っており、旅行業などの皆様にご指導していただきたいと思い、入会の申し込みをさせていただきました。

ぜひとも活発に参加させていただき、勉強したいと思っておりますので、皆様、どうぞご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。





# JWTC 活動の中で得た私の七十歳代

初代会長 安西美津子



5年前から母校の同窓会長を引き受けています。原則的に週2日と良い季節の週末を同窓会活動に費やしています。

45年間働いた旅行業の世界とは全く異なる場所に居るという感じです。収入を上げるという世界から収入はあまり考えなくても良いが、会費を効果的に使って会を活性化させるかが問われます。稼がなくても良いということでは楽といえませんが、活性化という、あまりにも抽象的な行為は、ボランティア的な善意な人々に個々の立場で何を、どこまでやっていただくか、やっても良いと思っただけで下さる意欲を持っていただけるようにするかが一筋縄ではゆかないところです。

一般企業のように使う立場、使われる立場あるいは上司・部下という関係にはならないのです。勿論、卒業年度あるいは年齢による先輩・後輩という関係はありますが、先輩だから後輩に命令するということは有り得ないし、会長・役員ということだけなら会長より年長の役員は大勢おられます。学校同窓会のような組織では「支部長より〇〇さんの方が成績が良かった」という人が居ることも厳然たる事実です。一昔前はお連れ合いの社会的立場がものを言ったこともあったようです。

というわけで「異質な世界に身を置いている」が活動をする事の始まりです。

役に立ったのが「日本旅行業女性の会」での約10年にわたる活動の経験でした。

流れるような一つの経験ではなく、まずIFWTO入会の可否、入会してからは総会、太平洋地区大会への出席、更には太平洋地区大会の日本開催等々。国内活

動では、会の存在のアピール。マスコミからバッシングされている不健全旅行への対応、あたかも大きく動いていた働く女性の男女均等法への支持拡大、更にそれにつながる添乗深夜業務の緩和等々いずれも全員賛成だったわけではありません。

新しいことを計画・実行するには、まず人とお金がついて回ります。お金を例にあげますと、5000円の会費から始まり、10000円、20000円と値上げしました。値上げは「何のために」が会員多くの人たちから賛同されなければなりません。

IFWTO参加により世界各国の旅行業に働く女性との交流の中から仕事の幅・質を高め能力・地位をUPさせた人もいましたが、国内だけの仕事をしている人には目に見えてのメリットは感じられなかったというのも現実です。海外の総会に参加した中から「日本からも役員を」という声もあり、理事を出しました。「理事に迎えたい」という人がJWTCに居たということです。また、太平洋地区大会を日本が引き受ける立場となり、一気に年会費20000円ということになりました。会費20000円は女性の会の場合、一般論としても高い方です。

総会・懇親会・研修会など通常の決まった行事を繰り返していたのでは3年で飽きられて会員は脱落してゆきます。年会費・臨時会費を払っても「良かった」というイベントが必要となります。この「払っても良かった」という行事・イベントを仕掛けることをJWTCの活動で学びました。直接仕掛ける人の独走・暴走・摩擦もそれなりに認め納得してもらおう。今の同窓会活性化に役立っているのです。

JWTCの活動を続けながら、所属する組織でリーダーシップを発揮して現役でそれなりの立場におられるのを見ることは、とてもうれしいことです。旅先で若い女性添乗員がイキイキと動き回っていると、つい声をかけしちゃうし、1986年の女性添乗緩和の経緯まで説明をして激励をしてしまいます。

JTBという中だけで仕事をしてきたなら皆様を始めとした内外の旅行業界の人々との人間関係は持てなかったし、旅行業界以外の業界女性とのお付き合いも出来なかったと“今”にしています。同業・類似あるいは関連した仕事を横断的にまとめて活動をしている女性の会はまだまだ少ないと思います。あえて女性・男性に分ける必要はないという意見が沢山ありますが、お金の問題・倫理の問題など現在の政治家・経済界重鎮更には教育に携わる一部の人の行動を見ていれば女性の立場で、もの申し活動してゆく必要はまだあると考えています。

「JWTC」も少なくとも150人位は目標に大勢の後輩女性を誘い、活動を広げ、膨らませ、発展させて欲しいと希がっています。

次回執筆者には、数少ないJTB後輩の坂本友理さんをお願いいたします。

## 会員 No.416

田島和江 (株)トライウエルインターナショナル

この度、ご縁がありまして入会させていただきました。以前よりお誘いをいただいておりますが、女性だけの会にわずかな恐怖と女性特有の偏見があるのではと思っておりました。が、現代では、女性の感性やアイデアは重要な価値を生み出しています。ましてや世界で活躍する女性たちのマインドは、男性以上に素晴らしいものがあると思います。私は、業界歴は長いものの、横のつながりを持たず狭い範囲で仕事をしてきたようです。この入会を機に、皆様のアドバイスとご指導をいただければ幸いです。



## 会員 No.417

アリウナー・トゥムルバートル (株)モンゴル旅行ジャパン

初めまして。1993年～2005年までモンゴルの元国営のジュールチン旅行社で日本語ガイドを、05年～09年まで日本担当マネージャーをやってきました。

09年2月1日からジュールチン社日本支社が出来ましたので、そこでモンゴルのジュールチン社を代表して旅行の仕事が続けております。

JWTCへの入会を希望したのは、日本の旅行業の世界に入ってもっと勉強したいからです。特に同業の女性の会へ入れたことをとても喜んでおります。皆様、どうぞよろしくお祈りいたします。



〈第1回勉強会報告〉

## 「志摩観光ホテルクラシック」見学

日 時：2009年3月8日（日）

参加者：14名（東京 6名・名古屋 8名）

賢鳥駅にほど近い志摩観光ホテルは、昨年秋ベイスイート棟がオープンし、本館（現・志摩観光ホテルクラシック）後方の荒地だった広陵の景色が大きく変わりました。

到着後、定番の鮑のステーキ、伊勢エビのスープなどに舌鼓。談笑に花が咲くこと2時間。その後、ベイスイートの見学へ。ターゲット客層はカップルです。エントランスだけでなく、各所に真珠が利用され落ち着いた雰囲気です。

5階建て客室50室。最上階5階には屋上庭園があり、リアス式海岸の眺めは至福のひとつ。朝日・夕日の時間が何と言ってもお勧めです。

5階にはダイニングとバー、そしてお客様が自由にご利用頂けるライブラリーラウンジを設けており、ここではセルフでお茶やお菓子、フルーツがいただけます。

4階に日本料理、2階がスパ施設。客室は2・3・4階にあり、広さは100㎡。ロイヤルスイートは更に広く210㎡。全室海側で、志摩滞在を堪能して頂けます。

狩野知保 HIS

### 〈見学者の感想〉

上質な時を過ごせるので連泊がお勧めですが、料金も贅沢なので富裕層がターゲット。ベイスイートは雑誌やテレビで目にする以上に素敵です。

名物「黒鮑ステーキ」はおいしさに感激。スモールサラダの丁寧な造りに老舗の伝統の良さを感じました。東京から大勢参加されてうれしかったです。

### 〈宿泊者の感想〉

ホテルの空間も「癒し」を十分に味わえるつくりです。



編集  
後記



WBC日本優勝！桜のたよりに一喜一憂する楽しい話題の中で北朝鮮の衛星ロケット（弾道ミサイル？）の発射、総選挙は5月？春のぞわめきの中で様々なニュースが飛び交います。

そんな中、元名古屋支部会員の小池晴子さんが本を出版されたというニュースが入ってきました。

小池さんが1993年、北京の大学で観光と日本語を教えるため長期滞在中の体験談で、戦後中国に来て新中国建設に協力した外国人たちが「老専家」という称号を贈られ、現在北京市内のホテルでひっそりと暮らしている、という話に中国の生きた歴史を感じ、それをまとめて本にしたとのこと。興味のある方はご一読ください。(F)

『中国に生きた外国人 不思議ホテル北京友誼賓館』 定価 本体1,900円＋税 径（こみち）書房

〈お詫び〉 紙面の都合により「運営委員会だより」は休載しました。

## 2010年 日本旅行業女性の会 創立30周年に向けて

### ①30周年プロジェクトチーム発足のお知らせ

日本旅行業女性の会は2010年に創立30周年を迎えます。

運営委員会では2009年3月より、30周年プロジェクトチームを発足させ、30周年にふさわしい行事を検討して参ります。

会員の皆様からご意見・ご希望をプロジェクトメンバーまでお知らせください。

#### ●30周年プロジェクトメンバー

座 長：田辺 典子

副 座 長：齊藤久美子

メンバー：近藤多津子 福田和生 長野久絵 伊崎留為子

The 30th  
Anniversary



### ②30周年行事への協賛のお願い

日本旅行業女性の会では、30周年プロジェクトチームを中心に周年行事を検討して参ります。会の節目にふさわしい周年行事の実現に向け、本年2月に会員の皆様に協賛のお願いをいたしました。引き続きご賛同・ご協力をいただきたく、ここに改めてお願い申し上げます。

日本旅行業女性の会 会長 戸井川裕美子  
運 営 委 員 会

協 賛 金 一口 5,000円（何口でも可）

銀行振り込みにてお願いいたします

銀 行 名 三菱東京UFJ銀行 小岩支店

口座番号 普通口座 1772383

口 座 名 日本旅行業女性の会 会計担当 ホンダミチコ 本多美知子

#### ■協賛ご協力者（3月31日現在） ※敬称略

温かいご支援を賜りましたことを心より御礼申し上げます。

2口：安西美津子・西鳥羽洋子・有元 恵子・長野 久絵  
伊崎留為子・坂本 友理

1口：福田 和生・木島 榮子・坂本 康子・富井みち子  
深谷佐和子・福久 典子・山口 正恵・戸井川裕美子  
齊藤久美子・木村 升美・神谷 愛子・中村 豊美  
伊藤 和江・岩井 良子・田邊真利子・本多美知子  
高林しおり・阿部 初枝・木下 弓子・佐々木みどり  
早川ミチ子・田窪ふみ子・田辺 典子・鈴木 恒子  
草次 昌子・田中 映子・伊藤 聡子・山科ほとり  
小笠原寿子・貴島 敦子・三宅 博子